

Atomic Absorption. Redefined.
高分解能連續光源原子吸光分析裝置
contrAA 800



contrAA
800

Your Core Element – contrAA 800

多元素分析と使いやすさから、高いコストパフォーマンスを実現。contrAA 800 は、一般的な原子吸光分析装置と ICP 発光分析装置の長所を組み合わせた装置です。分析精度とパフォーマンスに対する要求を次のレベルへ引き上げます。

高速多元素分析

- 1本の光源で原子吸光分析に使用するすべての波長範囲をカバー
- 高速シーケンシャル分析により、測定時間を最大 30%短縮
- 一部のアプリケーションで複数元素の同時測定が可能

最高の精度で正確な結果

- 高分解能光学系で最適な検出限界を確保
- 吸収スペクトルの 3 次元表示によって、柔軟なメソッド開発が可能
- 分析の堅牢性を向上させる独自のスペクトルバックグラウンド補正

アプリケーションの拡大

- 金属、半金属、非金属の測定も可能
- サブ ppb から % までの濃度範囲をカバー
- すべての原子吸光の測定手法に対して、単一のプラットフォームで柔軟に対応
- 完全に自動化された固体直接測定により、試料の分解を省略



contrAA 800

モデル	contrAA 800 F	contrAA 800 G	contrAA 800 D
フレーム	✓		✓
グラファイトファーネス		✓	✓
水銀 / 水素化物測定	■	●	■
固体直接測定		■	■

- ✓ 標準
- オプション
- HydrEA

contrAA 800

Atomic Absorption. Redefined.



どの波長でも。どの元素でも。いつでも。

contrAA 800 はランプの交換をせずに、あらゆる元素を分析できます。各サンプルのより詳細な情報を得ることで、結果の信頼性が高まり、さらに原子吸光分析のアプリケーションが拡張されます。

実務経験からのインスピレーション

contrAA 800 は、研究者の実際の経験に基づき、研究者のために、できるだけコンパクトで使いやすいように開発されました。デュアルアトマイザーの設計は、フレイム法とグラファイトファーネス法の両方のアトマイザーをコンパクトに組み込むことにより、設置面積を最小に抑え、パフォーマンスを最大化します。簡単な操作だけで、原子化部の自動切換えと2次元の位置調整が行われるので、柔軟に切り替えが可能です。



contrAA 800 Dは1つのサンプルコンパートメントでフレイム法とファーネス法の使用ができます。

高濃度から微量分析まで

ネブライザーからバーナーまでの導入系は、交換が簡単なクイックロック付きで、耐酸性材質を使用しています。安全性に優れているため、フレイム法による高濃度サンプルを安全で、堅実に分析することが可能です。ファーネス法では、グラファイトファーネスの優れた性能と装置に内蔵されたカメラによる炉内の観察により、微量分析の優れた検出限界を実現しました。高分解能連続光源原子吸光分析装置 (HR-CS-AAS) の contrAA 800 は、これらの実績ある原子化技術を、キセノンショートアークランプと CCD 検出器を搭載した高分解能分光器で構成される独自の光学系とを組み合わせました装置です。

すべてのアプリケーションに対応する1つの光源

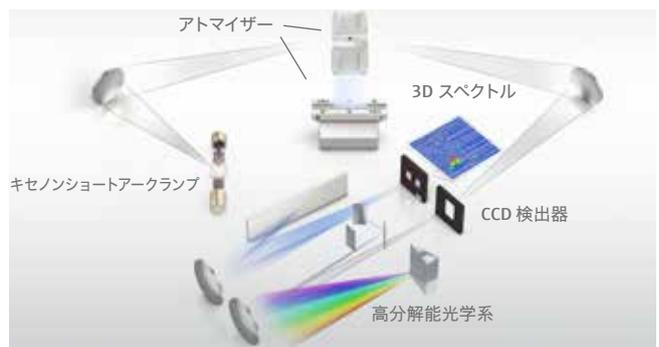
キセノンショートアークランプの連続光は、原子吸光分析の測定範囲をすべてカバーしています。原子吸光分析でランプ交換が必要なのは過去のことです。ホロカソードランプを使用する装置と比較して、交換コストは大幅に低くなり、一方で光の強度は大幅に高くなります。強度の高さは優れた S/N 比を実現し、検出限界の向上をもたらします。測定可能な波長範囲のあらゆる元素を第1または第2波長で分析することができます。contrAA 800 は金属や半金属に加えて、硫黄、リン、フッ素、ハロゲンなどの非金属も分子吸収を評価することで測定が可能となり、アプリケーションの適用範囲が広がります。



キセノンショートアークランプ

サンプルスルーブットを最大化

全ての波長範囲を常に利用することが可能なため、フレイム法では1つの吸引ステップで、すべての元素を分析できます。この高速シーケンシャル分析により、測定時間が最大30%と大幅に削減されます。また、自動希釈機能付きのオートサンプラーを使うことで、サンプルスルーブットを最大化できます。



contrAA 800光学系

すべてのページをご覧いただくには、下記のリンクよりダウンロードをお願いいたします。

[ダウンロードはこちら](#)